

1. 件名：
日本核燃料開発株式会社の防災訓練実施結果報告書（案）の説明について
2. 日時：
令和4年6月1日（水）10時00分～11時00分
3. 場所：
茨城県原子力オフサイトセンター 原子力防災専門官事務室
4. 出席者：
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所
関谷原子力防災専門官、高尾上席放射線防災専門官
日本核燃料開発株式会社
部長代理、社長補佐
5. 要旨
日本核燃料開発株式会社より、防災訓練実施結果報告書（案）の説明を受けた。
主な内容は、以下のとおり。
 - （1）訓練実施日
令和4年2月8日
 - （2）主な検証項目と達成目標
 - ・ 基本的な能力、技量の向上
 - ・ 情報の伝達要領の維持向上
 - ・ 急激な事故進展に対応した緊対所及び現場の活動
 - （3）訓練の種類と想定
 - ・ 2部制訓練
（第1部：警戒事態までの訓練
第2部：施設敷地緊急事態及び全面緊急事態に至る総合訓練）
 - ・ 地震を起因として、燃料集合体が破損して放射性ガスが放出され、原災法第10条及び第15条に該当する事象が発生
 - （4）主な訓練成果
 - ・ 日頃からの実践的な訓練により、放射性物質の環境への影響を最小限にするための対応は的確かつ迅速に実施できた。
 - ・ 一方、急速に進展する事態に対して、これへの対処と関係部署との情報共有や連絡に関する改善事項が確認され、次年度はこれらに取り組む。
6. その他
配布資料なし。